

あじさいの苔玉

テーブルの上で楽しめるあじさいです

コンパクトなサイズに仕立てたあじさいの苔玉を、磁器の器に入れました。
温暖な千葉県九十九里エリアの生産者さんが、春先に苔玉に植え込み、お届けまでの期間しっかり順化させ育てられています。



※商品の一例です。

■育て方

お花が届いたら、すぐに箱から取り出して、お花のまわりを包んでいるビニールをはずしてください。
また、苔玉の部分が乾燥していたら下記の方法で水やりをしてください。

置き場所

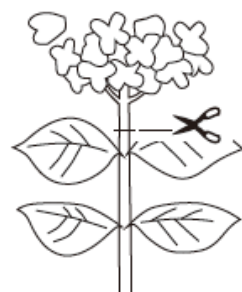
花が咲き終わるまでは、室内の明るい場所に置いてください。

水やり

あじさいは水分を好みますので常に湿っている状態を保つようにします。環境により異なりますが、1～2日に1回、水をためた器に、苔玉の部分を入れて、水を吸収させます。5～10分ほど経ったら、器に残った水は捨てて、あじさいを器に戻してください。届いた直後など、少しおれて元気がないときは、バケツなどにためた水に30分ほど浸します。その際、お花が水に浸からないよう注意します。

来年もお花を咲かせるためには

- 花が咲き終わったら、お花のすぐ下、葉が2枚対で出ている節の上で切ってください。短く切り過ぎると、翌年花芽がつきにくなります。
- 苔玉のまま、5号（直径約15cm）程の植木鉢に植え替えるか、地植えにしてください。
- 秋になると新芽が出てきます。翌年花が咲く可能性のある芽なので、刈り込まずに大切に育ててください。



- 〔置き場所〕 花が咲き終わった後は、屋外の日当たりの良い場所に置いてください。冬の寒さにあてることによって、翌年花が咲きます。
- 〔水やり〕 植木鉢に植え替えた場合、冬の間も土の表面が乾き始めたら、水をあげてください。
- 〔肥料〕 花が咲き終わった7月頃と、芽が動き出す3月頃に、化成肥料を適量与えてください。

※器を食器として使用しないでください。